

かけはし

WELFARE INFORMATION

■編集発行／社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320（地域交流センター「福祉の杜」）
平成26年3月14日発行 ■電話（079）662-0160 ■FAX（079）662-0161 ■E-Mail yabu-shakyo@fureai-net.tv
■ホームページ http://www.yabu-shakyo.jp/

大森区「男料理まつり」を開催



自慢の手料理をふるまう

▲冗談混じりで話していても調理は真剣そのものです（=2月16日、大森交流促進センター）

◀一口食べて「おいしい!具も食べやすい大きさに切られているしいね」と料理を大絶賛の女性陣

男性の笑い声が響くなか「おでんは大根も軟らかくて味もよしみてるわ」「豚汁もええ味付けや」などの声が聞こえてきました。

2月16日、大森交流促進センターで準備、調理、会場運営まですべて男性だけで行った「男料理まつり」が開催され、おでんや炊き込みご飯など自慢の手料理が約50人になるまわられました。

予想を超える参加人数に、男性陣は料理の盛り付けや配膳に大忙し。参加者とは「いい味やねえ。味付けはどうしたん」「それは…秘密や」と冗談交じりに楽しく会話を交わっていました。

参加者は「女性顔負けの料理の腕にびっくりしました」と笑顔。企画した福祉委員は「みんな協力的で、区内の話題にもなりました。区の人が集まり交流できる場は大切ですし、今後も多くの方が参加してもらえようと考えていきたいです」と話していました。

介護者の心地よいやすらぎ空間

認知症カフェでほっとひと休み

養父市社会福祉協議会では、認知症の方を介護されているみなさんが気軽に立ち寄り、お茶を飲みながらほっと一息できるやすらぎの場「認知症カフェ」を毎月1回開催しています。(第2木曜日)
今回は、この認知症カフェについてお知らせするとともに、発起人である山崎敬一さんにお話しを伺いました。



▲民家ならではの家庭的な雰囲気のなかで、介護者同士の会話も弾みます。また認知症に関する書物やパンフレットなども置いてあります(=地域ふれあいの家ようか)

認知症は脳の病気です。さまざまな症状により、日常生活に支障が出るため、介護する家族は気が休まらず心身ともに疲れてしまいます。そのような中、認知症の方を介護するもの同士が集まり、介護の不安や苦勞を語りあい、ともにささえあい、知恵を出しあいながらよりよい介護をめざ

そうと、社協、但馬長寿の郷、地域包括支援センターが連携して10月10日に「認知症カフェ」を立ち上げました。

このカフェでは、「認知症の人と家族の会」の山崎敬一さんが常駐し介護相談に応じるほか、地域ふれあいの家ボランティアグループ「ほっとハート」や地域のボランティアも参加し、介護者とお茶を飲みながらゆつくりと過ごしています。

但東町からバスを乗り継ぎカフェに訪れるOさん夫婦。奥さんは「主人を介護しています。付きっきりで目を離すことができませんが、こころはほっとひと息できるし、主人も家では見せない良い表情をしています」と喜んでいました。

毎回参加している市内在住のMさんは「みなさんとの会話でいつも心が癒されます。私も穏やかに介護しようと思えます」と話していました。

介護を通して
人と人のつながりを



発起人
山崎敬一さん(椿色)

妻が55歳の若さで「レビー小体型認知症」を発症してから9年が経過します。発症当初は幻視・幻聴・妄想がひどく、独りで介護を背負い込んでいました。そんなとき神戸にある「認知症の人と家族の会」

に参加したことがきっかけで、私たちにも春の兆しが訪れました。

介護者同士で話し合い、学び合うことにより「陽だまりのようなホッとした」と「介護の見通し」を与えていただきました。介護は悲惨ではありません。妻を介護することでも色々なつながりができ、充実した生活を送っています。

ぜひ認知症カフェで、一緒にお話しませんか。つらいときもあると思いますが、悩んでいるのはあなた一人ではありませんよ。

平成26年度 認知症カフェ 開催予定日

4月10日	5月8日	6月12日
7月10日	8月7日	9月11日
10月9日	11月13日	12月11日
1月8日	2月12日	3月12日

◆時間 10:00~15:00
時間内の出入りは自由

◆場所 地域ふれあいの家
養父市八鹿町八鹿664-1
(谷真米穀店さんの裏隣)

◆対象 当面の間は、認知症の方とご家族とします
(※他市町の方も参加できます)

◆問い合わせ先
養父市社協地域福祉課
TEL 662-0160

平成25年度 歳末たすけあい運動 募金総額 3,096,874 円



昨年12月から歳末たすけあい運動が始まり、市民の皆さまのご支援により、3,096,874円の募金が寄せられました。ご協力ありがとうございました。お寄せいただきました募金は、下記のように活用いたしました。

見舞金贈呈事業

1,075,000 円

- ・要援護世帯 132人 (79世帯)
- ・障がい者・児 83人

経済的に支援を必要とする世帯、在宅で障がい者福祉施設等に通う障がい者・児に配分しました。

家事援助サービス事業

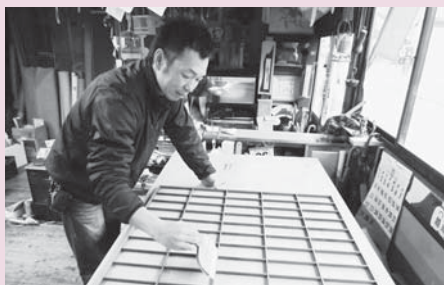
70,000 円

- ・実施世帯 14世帯

市内業者と委託契約し、ひとり暮らし高齢者・高齢夫婦・障がい者世帯で自力で作業することが困難な方を対象に、年末の窓拭きや障子の張り替えなどを実施しました。

(経済的に支援が必要と思われる世帯が対象)

▶プロの仕事で綺麗になった障子で新年を迎えられました(足立表具店)



年末年始地域ふれあい事業

1,204,000 円

- ・実施区 87区

住民が主体となって行う異世代交流や友愛訪問、福祉に関する学習会などに配分しました。

▶区民全員でもちつき大会。できたおもちゃを子どもたちが、ひとり暮らし高齢者や警察署などに届けました(扇町区)



子育てサロン事業

41,109 円

- ・実施サロン 5ヶ所

子育て中の親子が気軽に集まり交流を深める子育てサロンに配分しました。

▶今年のクリスマス会は親子で一緒に楽しむレクリエーションも行いました(子育てサロン「そよ風」)



【収入】

内 訳	金 額	備 考
戸 別 募 金	2,846,585	7,106 世帯
指 定 預 託	217,302	6 件
前 年 度 繰 越 金	32,987	平成24年度事業繰越金
合 計	3,096,874	

【支出】

内 訳	金 額	備 考
要 援 護 世 帯	660,000	79 世帯 132 人
障 が い 者 (児)	415,000	83 人
地 域 ふ れ あ い 事 業	1,204,000	87 区
家 事 援 助 サ ー ビ ス	70,000	14 世 帯
子 育 て サ ロ ン	41,109	5 ヶ 所
広 報 費	243,600	カレンダー
配 分 経 費	200,471	消耗品、郵便料等
繰 越 金	262,694	平成26年度事業繰越金
合 計	3,096,874	

ふれあい事業のアンケートから

・餅つき大会をして、子どもたち全員で独居老人宅に配達を行いました。訪問先では自分たちから体の具合を聞くなどしており、今のまま大人になっただけではないなと思いました。
・集い、語り、共に楽しむと言ったことが、生活意欲向上に大きな効果があると思いがちです。いっそのこの拡大、充実が望まれます。

集まれ！支部社協

八鹿支部

養父市八鹿町下網場320 地域交流センター「福祉の杜」 TEL: 662-0160 FAX: 662-0161

馬瀬区

ふれあい事業で「防災学習」

隣保ごとに見守りについて話し合い

馬瀬区は2月16日、年末年始地域ふれあい事業として、同区交流センターで火災避難訓練と防災についての学習会を行いました。

当日は、福祉連絡会メンバーと自主防災隊を中心に区民62人が参加。南但消防本部の職員から防火に関する話を聞き、通報訓練や消火器を使った消火訓練を行いました。

訓練後は、隣保ごとに班をつくり「〇〇さんは車で迎えにいったほうがいい」「この人への連絡や声かけは私がいましますね」「避難経路に谷川があるから大雨の時は別の道を通らないと」など、災害時の連絡・避難方法や要援護者の見守り、支援について話し合いました。昼食には、福祉委員が炊き出し訓練で作った五目ごはんと豚汁が参加者にふるまわれました。

民生委員の橋本千賀代さんは「区民が防災意識を持ち、普段からの見守り合い、助け合いの大切さに気づく勉強会になりました。今後は、今日の意見をまとめて、みんなで共有していきたい」と話していました。



▲消火器の使い方を学ぶ区民（=2月16日、馬瀬交流センター）

養父支部

養父市広谷251-1 TEL: 664-1142 FAX: 664-2181

牛乳パックで“からくりシアター”



子育て支援ボランティア スキルアップ講座

▲「おべんとうぼこのうた」にあわせて牛乳パックシアターの実演をする夜久さん（=2月25日、やぶ保健センター）

市内で「子育てサロン」や「まちの子育てひろば」を運営するボランティアが、学習しながら交流を深めるスキルアップ講座を2月25日、やぶ保健センターで開催し28人が参加しました。

子育てひろばアドバイザーの夜久正子さん（福知山市）を講師に、リサイクル工作や歌にあわせた手遊びの指導を受けました。

参加者は、2つの牛乳パックを使って、開くように回転させると9面のイラストが飛び出す「からくりシアター」



▲「なかなか上手くいかない」「帰ってもう一回チャレンジしよう」などと話し合いながら作業をする参加者

てサロンやぶ教室の武知昌子さんは「課題が少し解決できた時間でした。今日の話し合いを活かし、子どもたちと接したいです」と感想を述べていました。

「づくりに挑戦。苦戦しながらも何とか完成させました。太陽保育園の佐納祥代さんは「この作品をぜひ保育や子育て事業に取り入れたいです」と笑顔でした。グループに分かれての情報交換では、日ごろの取り組みや問題点などを話し合い、子育て

大屋支部

養父市大屋町加保678-1 大屋保健センター内 TEL: 669-1598 FAX: 669-0093



▲福豆は子どもたちがまいたり、高齢者に配ったりしました(=2月9日、夏梅公民館)

大阪府レクリエーション協会所属の米田民子さん(広)が集まって「福は内、鬼は外」と声をかけながら福豆をまき無病息災を祈ったほか、区民みんなでレクリエーションを行い、交流を深めました。

2月9日を福(ふく)の日と語呂合わせし、病気やけがなどの災いを追い出そうと、夏梅区福祉連絡会が「豆まきとぜんざいの集い」を開催しました。

夏梅区
地域
ふれあい事業

「2月9日は福(ふく)の日」
豆まきとぜんざいの集い



▲座ったままできるスカーフを使った体操

谷)が軽妙な話術で会場を沸かしつつ、懐かしい童謡や唱歌に合わせての体操や「ふじの山」の手話を指導。全員で身体や指先を動かして会場は大賑わい。最後は福祉委員心づくしのぜんざいを食べて、心も体もあたたまりました。

区長の栃尾賢作さんは「幼児からお年寄りまで区民が一堂に会する機会が減る中、地域ふれあい事業は貴重な交流の場です。今回も参加者全員楽しんでもらったので良かったです」と話していました。

関宮支部

養父市関宮193 関宮ふれあいの郷内 TEL: 667-3248 FAX: 667-3351

料理の腕を地域に活かそう
尾崎ボランティアグループ

尾崎ボランティアグループでは、毎月1回会員8人が集まって料理勉強会「お料理会」を行っています。

この会は、料理のレパートリーを広げてサロンなどでの食事づくりのスキルアップを図るとともに、メンバー同士の交流の場にもなっています。また、昨年の11月には区内のひとり暮らし高齢者6人にお弁当を作って届けました。

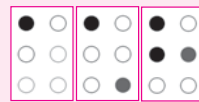
2月24日の献立はこの日の当番が持ち寄った野菜を使ってお好み焼き、白菜の白和え、ポテトサラダなど5品。メンバーは手分けをして野菜を刻む、茹でるなど調理を進め、調理手順、味付けなど、それぞれの家のやり方を教え合ったり、みんなで味見をしたりと賑やかでした。

中村多賀子さんは「普段集まることが少ないので月



▶おいしいそうなお料理ができました(=2月24日、尾崎公民館)

に1回おしゃべりしながら楽しんでしています。11月のお弁当では、『やっぱり手作りは懐かしい味がしておいしいなあ』と高齢者の方から喜んでいただきました。これからも定期的にお届けできたらと思っています。この勉強会をお弁当作りにも役立てていきたいです」と話していました。



あ か り

養父市で初めて!! 点訳ボランティアグループ誕生

平成26年1月、養父市で初めての点訳ボランティアグループが誕生しました。

目の不自由な人が、指でさわって読んだり書いたりする文字を点字といい、6点の組み合わせでかなやカタカナ、数字、アルファベットなどを表します。一般の文や本などを点字器やパソコンで点字にすることを点訳といいます。

今年度開催した「点訳ボ



▶点字を打つための「点字器」に点字用の用紙をはさみ、点筆で1点ずつ打ちます。パソコン点訳も増えてきました

ランティア養成講座」を受

講した12名が、講座終了後

も、みんなで集まり学習を

続けながら点訳活動をして

いこうと『点訳ボランティア

アあかり』を結成しました。

代表の綿貫和弘さん(八鹿町高柳は「一からのスター

トです。点字を使うみなさんの役に立てたらと思

いますし、『こんな風にしてほ

しい』と声を寄せてもらえ

らと思います。今は小さい

輪ですが、そこから

だんだん広がって

いくような活動になれ

ばと思います」と抱負

を述べていました。

今後は、定例会を

もち学習を深めなが

ら、レストランの点

字メニューなどを制

作したり、学校や地

域での福祉学習に協

力したりする予定で

す。

子育てサロン・放課後プレパークの案内

●子育てサロンそよ風
日 時 3月24日・31日(月)
4月7日・14日(月)
21日(月)

●子育てサロン伊佐
日 時 4月7日(月)
10:00~11:30

●子育てサロンすくすく
日 時 4月8日(火)
10:00~11:30

●子育てサロン関宮
日 時 3月24日(月)
10:00~11:30

●子育てサロン高柳
日 時 3月26日(水)
10:00~11:30

●春休みプレパーク
日 時 3月29日(土)
10:00~15:00

●高柳ふれあい倶楽部
※参加費 1000円

●関宮放課後プレパーク
日 時 4月25日(金)
14:30~16:30

●関宮コミュニティ
スポーツセンター
(旧関宮小)



ボランティア・市民活動 災害共済のご案内

ボランティア活動中に万が一、事故が起きた場合に補償する災害共済の加入受付が始まりました。

●市民活動災害共済プラン

【掛 け 金】1名につき500円

※天災(地震、津波など)によるケガは補償対象になりません

【補償期間】平成26年4月1日

~平成27年3月31日

※4月1日以降は受付翌日からの加入になります

【対 象 者】社協に登録されたボランティア団体および個人

●天災危険補償プラン

【掛 け 金】1名につき600円

※天災によるケガも補償対象になります

【補償期間】市民活動災害共済プランと同様

【対 象 者】市民活動災害共済プランと同様

詳しくは、下記または各支部までお問い合わせください。

【問い合わせ・受付先】

養父市社会福祉協議会

電話:662-0160



石原 末廣さん
(三宅)

数年前になりましたが、私の家で義母の介護をしていただいたヘルパーの皆さんには、大変お世話になりました。このような場でお礼を言うのは申し訳ないのですが、その頃は自分で世話ができないことをもどかしく思いながら社協の皆さんのアドバイス等のお蔭で、義母は安堵して旅立ちました。今になってですが、何かお手伝いできることがあれば、ボランティア活動を始めています。

今後は、かけはしさんの「かけはし」になることができればと考えています。

今月の かけはしさん



善意銀行だより

平成26年1月16日〜平成26年2月15日(敬称略)

預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています
養父市善意銀行へ寄付金の預託をされた方は寄付金控除を受けられる場合があります

● 蔵垣	田村 正史	30,000円	● 尾崎	田村 太郎	30,000円
● 篠中	中尾ことゑ	50,000円	● 関宮	藤川 裕	30,000円
● 高中	安達 貞夫	50,000円	● 草出	西上 正直	30,000円
● 広谷一区	福井 愛子	50,000円	● 中瀬	中村 良幸	30,000円
● 船谷	西村 靖子	50,000円	● 関宮	西谷 博明	30,000円
● 大坪	岡本 雅愛	30,000円	● 幸陽	榎田 晃	30,000円
● 堀畑	西村 正一	30,000円	● 樽見	尾崎 孝宏	30,000円
● 椿色	西村じゅん子	50,000円	● 大屋市場	秋山 圭子	以上
● 川西	高木 亘	30,000円	● 新津上	村下 幸男	9,055円
● 浅間	吉谷 拓也	30,000円	● 匿名	1人	1,800円
● 大江	池田 明美	30,000円	● 匿名	西田 和男	3人
● 幸陽	津崎 朋彦	30,000円	● 匿名	以上	金一封
● 九鹿	森田 良典	50,000円	● 匿名	3人	以上
● 坂本	中島 保	50,000円	● 匿名	3人	以上
● 朝倉	鎌田よしの	30,000円	● 匿名	3人	以上

▼善意の寄附

● 大屋市場	衣川 伸一	30,000円
● 尾崎	田村 太郎	30,000円
● 関宮	藤川 裕	30,000円
● 草出	西上 正直	30,000円
● 中瀬	中村 良幸	30,000円
● 関宮	西谷 博明	30,000円
● 幸陽	榎田 晃	30,000円
● 樽見	尾崎 孝宏	30,000円
● 大屋市場	秋山 圭子	以上
● 新津上	村下 幸男	9,055円
● 匿名	1人	1,800円
● 匿名	西田 和男	3人
● 匿名	以上	金一封

▼チャリティーダンス パーティー収益金

● あくのき会	足立 智子	草薙真木子
● 能美さち子	衣川ちさと	

▼物品の寄附

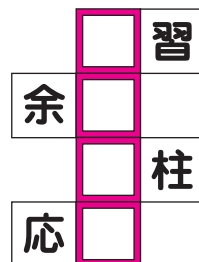
10,000円

● 天子	西田 和男	10,000円
● はがき	切手	
● 浅間	吉谷 拓也	
● 紙おむつ	防水シート	
● リハビリシューズ		
● 川西	高木 亘	
● 紙おむつ	補聴器用電池	
● 入れ歯洗浄剤	とろみ調整食品	
● 整食品	口腔ケアスポンジ	
● シ	おしりふき	
● 坂本	大谷 康雄	
● サラダ油		
● 朝倉	中島 光子	
● マフラー	障子紙	
● 大屋市場	森本 源治	
● 白菜		
● 中間	上垣 巖	
● 大根		
● 関宮	西谷 博明	
● 紙おむつ		
● 関宮	西垣 信男	
● はがき		
● 匿名	6人	
● 紙おむつ	はがき	
● とろみ調整食品	経腸栄養剤	
● 食器類	文房具	
● 日用品	家電品	
● 台所用品	おしりふき	
● デイサービス指定預託		
● 匿名	2人	
● 匿名		
● みかん	チョコレート	

● 寄附金 88万2,699円
ありがとうございました。

パズルでんご

□にあてはまる漢字4文字を考えると、ことばを完成させましょう。
■ヒント 被災地に再び活気がもどりますように



■応募方法 はがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、「かけはし」をお読みになったご意見・ご感想をお書き添えの上、「ご応募ください」。

正解者の中から抽選で5名さまに図書カードを贈ります。

■切 平成26年3月31日必着

■応募先 〒667-0022
養父市八鹿町下網場320
「福祉の杜」内
養父市社会福祉協議会
FAX 662-0161

★前回の答えは
『免疫力』でした

石田登代子さん(新町)
森内 大樹さん(天子)
音田千津代さん(九鹿)
内田 秀行さん(万々谷)
梅田 彩佳さん(大谷)
以上5名の方が当選されました。
おめでとうございます。

総合相談所のご案内

いずれも相談無料

心配ごと相談・結婚相談

13:30~16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか？

- ◆ 3月28日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 4月4日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 4月11日(金) 社協養父支部
- ◆ 4月18日(金) 大屋保健センター

弁護士による無料法律相談

13:30~16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 平成26年5月21日(水)
- 場 所 地域交流センター「福祉の杜」
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 電話 662-0160

くらしの法律相談

8:30~17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、福祉サービス利用援助事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

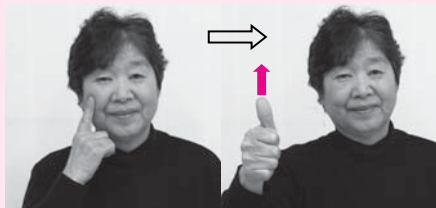
相談は、毎週月~金曜日までの常時、本部及び各支部で受付けています。

みんなの手話教室

第6回「家族の紹介編」

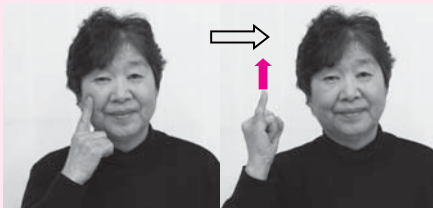
手話は、手指の動きや表情、動作などで表す言葉で、目で見える言葉です。耳が不自由な人とのコミュニケーションだけでなく、様々な場面で広がってきています。今回は、八鹿手話サークルの佐々木さんから家族の表現の手話を教わりました。

【父】



人差し指で頬をなで、親指を立てて、すこし上にあげます

【母】



人差し指で頬をなで、小指を立てて、すこし上にあげます

【兄】



中指を立てて上へあげます

【弟】



中指を立てて下へおろします

【姉】



小指を立てて上へあげます

【妹】



小指を立てて下へおろします

ワンポイント

手話で大切なことは、伝えたいことを正確に分かってもらうことです。声を出しながら動作はゆっくり大きく、表情豊かに表わしましょう。

八鹿手話サークル 佐々木さんより

第1~第3土曜日の13:30~15:30に八鹿公民館で教室をしています。手話に興味がある方は、ご参加ください。



うちげえの

宝



野崎 杏奈ちゃん 1歳2ヵ月(左)
颯也ちゃん 1歳2ヵ月(右)
(おうみ・姉弟・双子)

お母さんの真美子さんに聞きました♪

◆名前はどうにつけましたか？

女の子と男の子の双子で生まれてきました。「あんなあ〜」「そうや〜」とみんなに呼んで覚えてもらいやすいように名づけました。

◆今、興味をもっていることはなんですか？

2人とも「いないいない」と言うので「ばあ〜」と返してくれます。あとはボール遊びが大好きで、ボールを追いかけて持ってきてくれます。

◆ご両親から一言メッセージ

お腹の中からともに過ごした2人。個性も歩む道も違ってもずっと一緒に仲良くね。そんな2人が家族の宝です。

